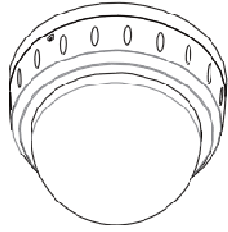


200万画素フルHD 4in1
3軸可動型カラー屋内用ミニドームカメラ

取扱説明書



DF-NA12Wシリーズ
200万画素 1080P フル HD 4in1 パンフォーカス屋内用ミニドームカメラ

この度は、弊社のフルHD監視カメラをお買上げいただき、誠にありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町2-6-3 シティーハース・長者町ビル
TEL : 045-250-3822 URL : <http://www.jvs.co.jp>

型名 DF-NA12Wシリーズ		
お客様	お名前 (会社名)	ふりがな 様
	ご住所	〒
	お電話	
保証期間	本体 2年	お買上げ日 年 月 日 から
	販売店	住所・会社名 電話
<small>本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。 保証期間中に事故が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。 ※本書は再発行致しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。</small>		

修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。
1. 保証期間内でも以下の場合は有料修理となります。
・使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
・お買上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
・火災、天災地変(地震、風水害、落雷等)、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
・各部の点検または定期保守に該当する費用。
・車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
・本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
2. 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合、修理は、すべて返品修理として実施いたします。出張修理等は別途費用が発生いたします。
3. 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
4. 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
5. 本書は日本国内のみについて有効です。

ver2.0

安全上のご注意

- ◆ ご使用前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
- ◆ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容
	注意	誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。
	絶対にしないで下さい。	警告・注意 必ず従って下さい。

警 告	
	発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充満した場所に設置すると、火災の原因となります。
	カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。
	濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。
	取り付けや調整の際に埃や湿気の多い場所、雨や雪が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。
	機器内部に水が入ったりしないようご注意ください。火災、感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクタ等には触れないで下さい。感電の原因となります。
注 意	
	本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。
	周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。
	指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 (電源には必ず専用製品：型番：NP-12をお使いください)

＜カメラ仕様＞

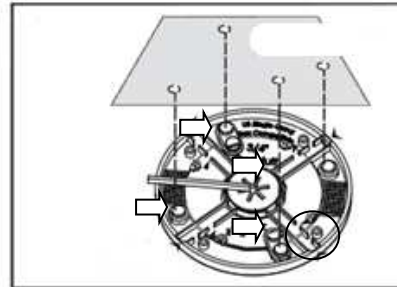
Model No.	DF-NA12WCF360T (標準レンズタイプドーム色：クリア)	DF-NA12WCF280T (広角レンズタイプドーム色：クリア)
	DF-NA12WTF360T (標準レンズタイプドーム色：スモーク)	DF-NA12WTF280T (広角レンズタイプドーム色：スモーク)
TV 信号方式	NTSC 準拠 / AHD,HD-TVI,HD-CVI1080P 方式切換え	
撮像素子	1/2.7"カラー200万画素 CMOS イメージセンサー	
有効画素数	200万画素 1928(H) × 1088(V)	
映像出力	NTSC モード：VBS 1.0Vp-p 16:9 1080P モード：1920(H) × 1080(V):AHD/HD-TVI,HD-CVI	
水平解像度	NTSC モード：900 TV本相当 (水平中心部)	
最低被写体照度	デフォルト 0.5 lx (F2.1, 50IRE) :ナイト 0.1 lx(AGC MAX)	
レンズ	メガピクセル対応 パンフォーカス f=3.6mm, F2.0 DC H85° X V48°	メガピクセル対応 パンフォーカス f=2.8mm, F2.3 DC H114° X V66°
フリッカーレス	ON / OFF OSD により選択	
ノイズリダクション	NTSC モード：2NDR/AHD モード：3DNR	
電子シャッター	AUTO/1/30 1/60 FLK 1/240 1/480 1/1K 1/2K 1/5K 1/10K 1/50K スロー：x2 x4 x6 x10 x15 x20 x25 x30	
逆光補正	ON / OFF / BLC / HSBLC OSD により選択	
Day & Night	ICR デイ&ナイト	
ホワイトバランス	ATW / AWB / PUSH / MANUAL OSD により選択	
DWDR	デジタル WDR ON/OFF	
同期方式	内部同期	
ドームカメラ構造	3軸可動型 (3Axial Gimbal)	
ドームカバー	WC：クリアカバー	WT：スモークカバー
電源電圧 / 消費電力	DC12V±10% DCジャック / max.1.2W	
動作温度・湿度	-10℃ ~ +50℃ 80%以下 非結露	
外形寸法 / 重量	外形 φ100mm × 80mm (高さ) / 190g	

※1080Pモードを使用するには、専用DVR JV-x50AH、JV-x55AHJ、JV-1656AHNシリーズが必要です。

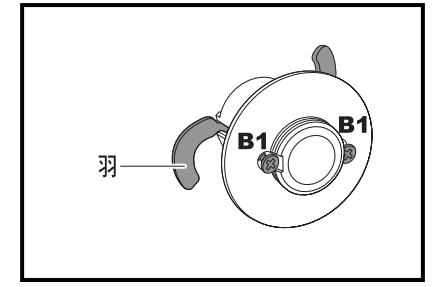
＜カメラの設置＞

- ① 壁や天井への固定は、カメラ取り付けねじ穴を利用します。
ドーム部を取り外し、インナーカバーを取り外す。
その後、内部カメラ部を取外し、＜図1＞のドームベースのみにする。
→部4点にドリルなどで穴を開け貫通させる。
開けた穴に付属ネジで壁や天井に固定します。
ケーブルを天井裏などに抜かず壁面に沿わせて設置する場合は、図1の黒丸部、ケーブル出口4箇所のうち、扱いやすい箇所をニッパ等で切り欠きを作りケーブルを通して下さい。
- ② クイックインストールパイプを使用して取付ける場合：(別売りオプション)
設置箇所を中心に38mmの穴を1箇所開けます。
クイックインストールパイプの羽を収納した状態で挿入します。(図2)
B1のネジ(図3)を時計回りの方向に回します。羽が開き下に降りてきて天井や壁を挟み込みます。
パイプがしっかりと固定されるまでドライバーで締め込んで下さい。
クイックインストールパイプが使用できる壁や天井の厚みは10mm~30mmとなります。
クイックインストールパイプが確実に固定されたことを確認し、通線を行います。
その後、ドームベースを時計回りにねじ込み設置します。
- ③ 共通作業
ドームベースを壁や天井に固定した後に、カメラの設定を行います。
ドームカメラ内部のステージを操作し、角度を調整しカメラの方向を調整してください。
角度調整終了後、ドームカバーを取り付けます。ドームカバーは、取り付けが終わったドームカメラ底部にねじ入れてください。はめ込み式なので、少々固くなっています。
最後に、添付のドームカバー取り付けネジでドームカバーを固定します。(図4)
取付けには添付の専用工具を使用します。専用工具は、カメラ設置後も大切に保管願います。

＜図1＞



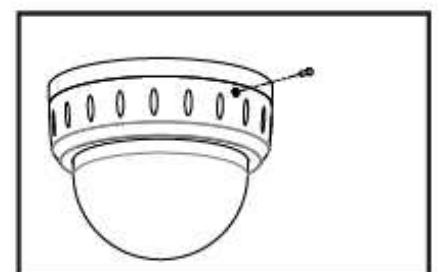
＜図3＞



＜図2＞



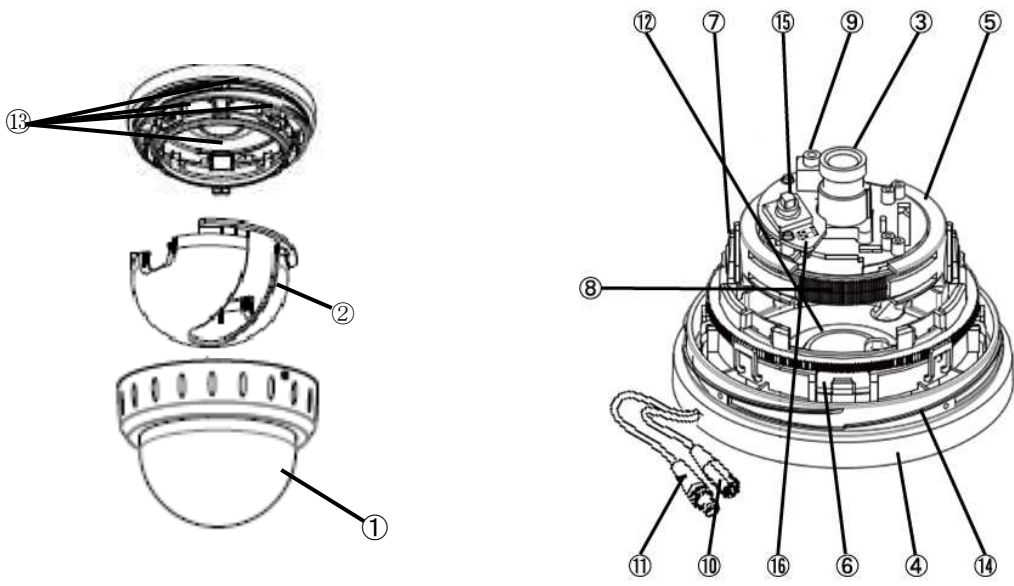
＜図4＞



＜機器構成＞

- | | | | |
|---------------|---|---------------|---|
| (1) ドームカメラ本体 | 1 | (5) ドーム固定用レンチ | 1 |
| (2) 設置用ネジ | 4 | (6) 取扱説明書兼保証書 | 1 |
| (3) コンクリート設置用 | 4 | | |
| (4) ドーム固定ネジ | 2 | | |

<各部の名称と説明>



- ① ドームカバー：ねじ込み式で着脱できます。
- ② インナーカバー：差し込み方式で着脱できます。取り外しの時は、左右のどちらかを指で軽く開いてください。
- ③ レンズ：DCオートアイリスのパンフォーカスレンズです。
- ④ ドームベース：カメラの底板です。この面を壁や天井に設置します。
- ⑤ カメラ本体：UP/DOWNの表示がカメラ映像の上下を示します。
- ⑥ カメラ回転アーム：カメラ本体をドームベースとの間で回転するステージです。（最大回転数は2回転弱です：350°）※1回転以上回転させると断線の原因となります。
- ⑦ カメラ上下ステージ：カメラを上下方向に動かすためのステージです。
- ⑧ カメラ回転ステージ：画面の傾きを矯正するために、上下ステージとの間で回転するステージです。（最大回転数は1回転弱です：350°）
- ⑨ サービスビデオアウト端子：設置工事の際に角度調整などを行うための映像出力端子です。オプションの専用AVケーブル（型式：VC1）を接続してください。
- ⑩ 映像用BNCコネクタ：映像出力ケーブルです。BNCコネクタのついた同軸ケーブルを接続してください。
- ⑪ 電源用DCジャック：DC12V電源別送、カメラ電源入力用コネクタです。DC12±10%入力の専用ACアダプタ 型式：NP-12をご利用ください。
- ⑫ クイックインストールパイプ挿入口：オプションのクイックインストールパイプ使用時にこのネジ穴に挿入します。
- ⑬ カメラ取り付けネジ穴：ネジ穴はクイックインストールパイプ使用時の防塵性を高めるために貫通していません。設置前にドリルなどで貫通させてください。
- ⑭ 防塵用"0"リングパッキン：長期間設置時にカメラの防塵性を高めるためのパッキンです。
- ⑮ OSD設定用スイッチ：各種設定用、ジョイスティックタイプのOSD操作スイッチ
- ⑯ 映像モード設定用DIPスイッチ：アナログSD、AHD、TVI、CVIの映像モードを設定します。

<カメラの設定>

OSDの操作

- ・ドーム内部のOSD SWを押します。
- ・メニューが表示されます。
- ・SWを上下に倒して項目を選択します。
- ・選択項目にリターン印がある項目は、SWを押すと次の画面に入れます。
- ・左右キーで数値や機能の選択、またはレベルを調整します。
- ・設定または調整後カーソルを下キーでEXIT(SAVE END)に移動し、センターキーで設定内容を保存できます。

Lens：単焦点レンズを採用しています。

EXPOSURE（露出系と、カメラモードの選択）

SHUTTER：デフォルト AUTO、マニュアルシャッターが設定できます。

AGC：オートゲインの最大ゲイン量が調整できます。

SENS-UP：スローシャッター（長時間露光）が設定できます。

BRIGHTNESS：画面の明るさが調整できます。

D-WDR：デジタルワイドダイナミックモードが設定できます。

DEFOG：霧の軽減モードが設定できます。

カーソルをEXPOSUREに合わせ、OSD SWを右に3回倒し最後にプッシュすると"-hidden"モードに入り、AHD、HD-TVI、HD-CVI、NTSC VBSの画像モードを選択できます。（デフォルトは AHD）

D-WDR：デジタルワイドダイナミックモードが設定できます。

BACK LIGHT（逆光補正）

BLC：逆光補正が設定できます。

HSBLC：ハイライト(白系)に黒マスクをかける設定ができます。

WHITE BAL：（ホワイトバランス）

AWB：デフォルト推奨

ATW / AWC→SET(ワンプッシュ) / MANUAL / OUTDOOR / INDOOR から設定できます。

DAY & NIGHT：（デイナイト系）

本機のデフォルトは(AUTO)です。変更しないでください。

切り換えのディレイ時間やモノクロ時のバースト信号の有無が設定できます。

NR：3次元DNR をOFF / LOW / MID / HIGH から設定できます。

※3 DNRは、1080Pモードのみご使用になれます。

SPECIAL（特別メニュー）

CAM TITLE：アルファベット / 数字 入力で画面にタイトルを挿入できます。

D-EFFECT：FREEZE(静止画)、MIRROR(鏡像)、NEG.IMAGE(ネガポジ反転)が選択できます。

MOTION：モーションディテクトの設定が出来ます。※信号出力はありません。

PRIVACY：プライバシーマスクを設定できます。（4 エリア設定可能）

LANGUAGE：OSDメニューの表示言語を設定できます。（日本語はありません。）

DFECT：画素欠の補正を行うことができます。

RS485：本機では、RS485通信はできません。

ADJUST（画像調整メニュー）

SHARPNESS：画像のエッジ強調が調整できます。デフォルト：AUTO 数値6

MONITOR：LCDとCRTが選択できます。また、詳細の数値も設定できます。デフォルトLCD

※NTSCモードでのデフォルトはCRTとなります。

LSC：レンズシェーディングの補正を行うことができます。

VIDEO OUT：NTSCと表示されます。変更しないでください。

MONITOR OUT：NTSCモードのみ表示されます。

COMET：NTSCモードのみ表示されます。OFFのまま変更しないでください。

EXIT（終了メニュー）設定完了後EXITに入って下さい。

SAVE END：変更した設定を保存して終了します。

NOT SAVE：変更した設定を保存しないで終了します。

RESET：設定を工場出荷時に戻します。

※カメラがNTSCモードのみ、モニターアウトから映像が出力されます。

1080Pモードではご使用になれません。

※最大5C-2Vで500m接続により、カメラは動作いたしますが、画像の劣化が発生します。

画質劣化を考慮した場合、ケーブル長300m以下でのご使用を推奨いたします。

(5C-2V使用時)

【映像モードの切り換え】

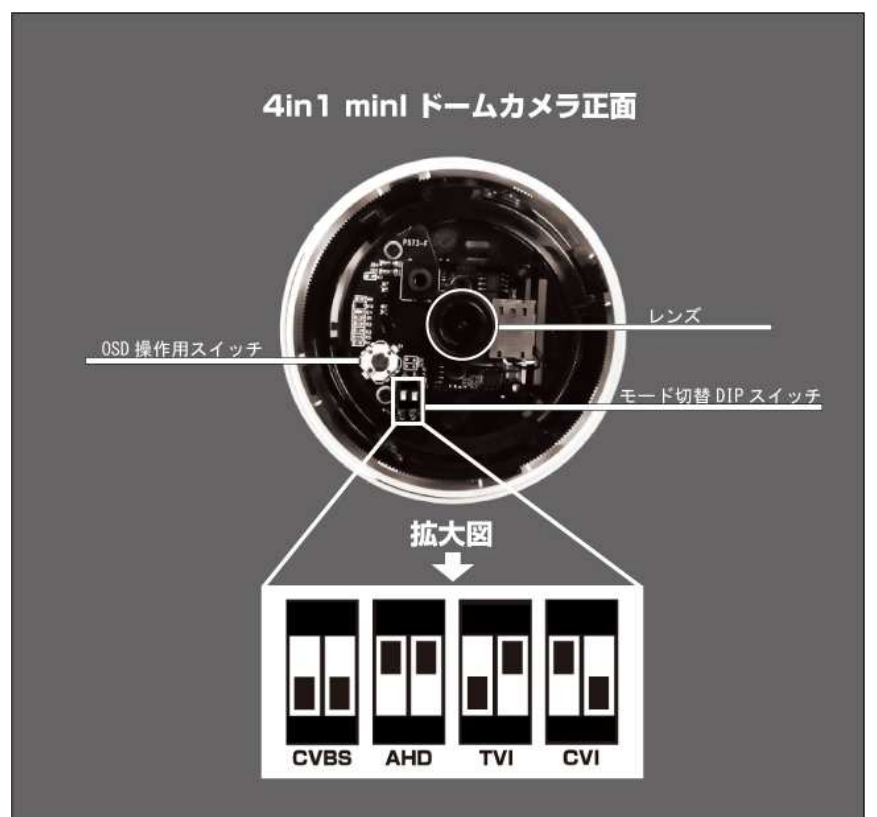
映像モード切り替え用DIPスイッチがカメラ内部にあります。

DIP スwitchを操作することにより（アナログ、AHD、HD-TVI、HD-CVI切り換えモード）の切り換えができます。

※各モード切り換えは、下記のDIPスイッチ設定例をご参照下さい。

ご注意

- ⚠ 予めカメラを向ける方向にレンズ側を向けて設置取付けを行い、回転調整は 350°以内で調整してください。350° 以上回転させると、内部のケーブル破損の原因となります。
- ⚠ 電源は、DF-NA12シリーズ用の型番：NP-12をお勧め致します。
- ⚠ 電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので絶対に行わないでください。また設置の際は、必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。
- ⚠ ケーブル長が 500m を超えた場合、または種類が適切でない場合、正常に動作いたしません。



各映像モード、DIPスイッチ設定例